

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地球環境にやさしい資材を活用し温熱環境を良くし、年中過ごしやすい安心安全な健康な家づくり

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	新築・リフォーム共に環境にやさしい断熱材(セルロースファイバー)を使用する	セルロースファイバー使用割合 2023年度 9割→2026年度 10割
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	若い技術者の資格・免許取得のサポートをする	建築大工技能士1級の取得者数 2023年度 0名→2026年度 2名
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	過疎化が進んでいる山都町で空き家を再利用し住み続けられる街づくりをサポートする	空家のリフォーム施工数 2023年度 3件→2026年度 5件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

一般社団法人KKN (大規模災害時に木造仮設住宅建設)
 一社)熊本県建設業協会 建築協会(大規模災害時の支援活動)
 公益社団法人 熊本県建築士会(災害時に建物判定士資格者の派遣)

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	地球環境にやさしい資材を使用する	地球にやさしい断熱材(新聞紙をリサイクルしたセルロースファイバー) 2021年 30%→2024年 50%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	新築住宅は、100%セルロースファイバーを使用することができた。	全体で90%達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	作業ごみの削減・再利用	作業ごみ1割削減 2022年 未実施→2024年 実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	廃材は、協力会社に持ち込みバイオマス燃料とし資源活用できた。	廃材をバイオマス燃料に資源活用したため1割達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	熊本県の建設業資格認定による建築一式工事B等級の維持	総合得点917達成
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	このまま現状維持を続けていきたい。	2023年度 914点

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」を**そのまま転記してください**。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。**指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。**

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください**。